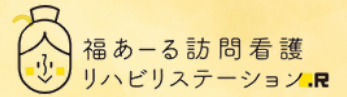


# 福あーる新聞 特別版 ST号



〒811-1101  
福岡市早良区重留2丁目  
19-5-1 アニィ重留B101  
TEL:092-872-8090  
FAX:092-872-8080

こんにちは。福あーる 言語聴覚士 (ST) こうづまです。  
今回のトピックは、特別版STのリハビリについてです。  
なかなか馴染みの少ないもう一つの大切なリハビリSTについて紹介します！



## 「話す」「食べる」リハビリの専門家

言語聴覚士

### 「話す」リハビリ対象の方

#### 失語症

- ▶言葉が浮かばない
- ▶言葉が通じない、理解できない
- ▶文字がうまく書けない
- ▶文字が読めない など



#### 構音障害

- ▶呂律が回らない
- ▶大きい声が出にくい
- ▶話すスピードが遅くなった
- ▶相手に伝わりにくくなった など



脳卒中後の後遺症や神経難病、加齢等にて  
これらの症状が出現することがあります  
また合併して症状が出ることもあります

### 「食べる」リハビリ対象の方

#### 嚥下障害

- ▶食事やお茶で、よくムセル
- ▶食べ物が飲み込みにくい
- ▶食事中・食後に痰が増える、ガラガラした声が出る
- ▶肺炎を繰り返す、熱を出しやすい など・・・



コミュニケーションやお食事に関するお悩みに対して、ご自宅にお伺いしてリハビリを行います！

- 「自分の言葉で家族と話したい」
- 「安全に口からご飯を食べたい」

自分らしく、より良い生活を送ることができるようにご支援いたします

STについてはこちらをチェック！



YouTube  
福あーるチャンネル  
嚥下体操  
やってみましょう



ホームページ  
ブログ  
自宅で行える摂食嚥下障害に  
対するリハビリ①～  
食べられなくなる原因は？

#### 嚥下障害のリハビリ 例

- 口唇や舌、喉の動きなど、飲み込みの状態（嚥下機能）を評価します。
- 現在の嚥下機能に適した食事や水分の形態、食事の姿勢についてご提案し、ご家族の方にも指導いたします。
- 適宜、飲み込みの練習を行います。

「少し気になるなあ」ということがあれば、  
お気軽にお問い合わせください。